

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
保育所等訪問支援 はっぴードルフィン		2026年 2月 19日				
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	19	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の関わりが手立てとして支援を自然に行っているんだと助言をいただきました。私たちも冷静に支援を見つめ直すきっかけになりました。 ・訪問支援員との話をする時間を作ってほしい。子供が下校した後を希望する。 ・様々な事情を抱えた児童がいる中で、該当児童への支援に対するご助言を生かせないことが多いです。 ・訪問時の児童の姿に即したアドバイスがいただけるので実行しやすい。理由も納得できる。 ・すぐに実践できるもので取り入れやすいと感じました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の関わりの中にある支援に目を向けていただくきっかけとなったのであれば何よりです。今後もよりよい支援につながるよう一緒に考えていければと思います。 ・日程調整時に情報交換や助言を行う時間を訪問先と相談しながら対応していきます。 ・こちらの助言が訪問先の体制や環境によっては取り入れることが難しい場合もあるかと思えます。提案した方法が難しい場合には、お気軽にお伝えください。その際は代案も考えさせていただきたいと思えます。 ・実際の支援に活かしていただけるよう、今後も心がけていきます。 ・現場ですぐに実践でき、無理なく取り入れられる支援方法の提案を今後も心がけていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	20	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・資格等もきちんと取られており、専門的な知見によるものであったと考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に研修に参加し、知識の習得・向上に努めています。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	21	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・こちらの支援方法について、客観的にフィードバックしていただき、参考にさせていただきます。 ・訪問時間については話ができていますが、それ以外質問をする機会がない。 ・こちらの相談や質問に対して、しっかりと答えていただきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も参考にいただけるよう努力していきます。 ・質問がしやすい機会をつくれるよう心がけていきます。 ・今後も丁寧にご相談やご質問にお応えできるよう努めていきます。

4	<p>保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。</p>	18	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方に伝わりにくい部分を客観的に伝えていただけ解消できました。 ・まだ教えて頂いたヘルプカードを実践できていないので今後必ず行っていききたいと思います。 ・学校の課題や困りごとについて共有していないため、学校での支援にはつながっていない。 ・共通理解を図ることができ、指導に自信をもって臨むことができました。 ・訪問支援員と話をすることで、自分自身の指導をふり返ることができ、困りごとは軽減された。 ・解消はされていませんが、その子に合った学習内容を考え、教えていただけると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も丁寧に関わっていくよう努めていきます。 ・ヘルプカードなどの視覚的支援用具を前向きに活用することを検討していただいております。 ・学校との情報共有を行い、児童にとって必要な支援を一緒に検討していききたいと思います。 ・引き続き、情報共有を行いながら連携を深めていきたいと考えています。 ・困りごとの軽減を実感していただけたことを嬉しく思います。今後も引き続き丁寧な支援に努めていきます。 ・課題や困りごとはまだ残る部分もあるかと思われませんが、一人ひとりに合わせた学習内容を提案し、少しずつ軽減できるよう取り組んでいきます。
5	<p>事業所からの支援に満足していますか。</p>	18	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とのかけ橋的な存在で、とても心強かったです。 ・相談しやすい雰囲気でありがたく思っています。 ・今後、保護者、学校、ドクターをつなぐ支援にするためにどうしていくのがいいかを考える機会がほしい。 ・第三者の目を入れることは大切だと考えます。 ・訪問をしていただいた時は、本人が落ち着いた状態を見ていただいたので、本当のことは伝わらなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者と訪問先をつなぐ役割を大切にしながら支援に努めていきます。 ・今後も相談しやすい雰囲気づくりを大切にしていきます。 ・訪問時の内容につきましては関係機関とも共有させていただいております。今後、協議が必要となった際には、ご協力のほどよろしくお願いたします。 ・今後も第三者の視点を大切にしながら支援をすすめていきます。 ・訪問時の様子に加え、普段の生活の状況についてもお聞きし、支援に活かしていきたいと考えております。
<p style="text-align: center;">其他のご意見</p>						
<p style="text-align: center;">ご意見を踏まえた対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも丁寧に対応していただきありがとうございます。保護者に伝えづらいことを丁寧に対応して伝えてくださることで、保護者の安心につながっていると思います。また、今まで同様保護者に気になる点を伝えるときは、学校と連携をとってからにさせていただけるとありがたいです。 ・年長児の場合、事業所と小学校と幼稚園の三者によるケース会議があるとよい。 ・日常生活の中では個別支援計画をもとに対象児に合った支援・手立てを入れています。その支援が日常の中で当たり前のことになってしまわないように計画をアップデートしていく必要があると感じました。子どもの困り感を客観的にみていただき感謝しています。 ・訪問に来て頂いて、園以外での様子をお聞きしたり、今後どのような援助が必要かしっかり考える機会になったため良かったです。 ・保護者とも話すことが多くなり、子どものための支援が共有できるため、とてもよい機会だと思います。 ・教科を指定することがあったが対応できないためやめてほしい。子どもの様子を見るだけならいつ来校してもらっても良い。 ・報告書ですが、保護者に渡す前に訪問先施設の方に先に見せていただくことは可能でしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・今後も安心につながるよう丁寧に対応を心がけていきます。また、気になる点をお伝える際にはこれまで同様、学校と十分に連携を図りながらすすめていきます。 ・年長児の場合、就学を視野に入れ、三者によるケース会議は有意義であると思います。必要に応じて会議を検討していきたいと思っています。 ・今後も情報共有を行いながら、より適切な支援につなげていきたいと思っています。困り感を軽減するためにはどうしたらよいのかを考えながら支援方法を提案できるよう努めていきます。 ・訪問を通して、今後の支援について一緒に考える機会になったことありがたく思います。今後もよりよい支援につなげていきたいです。 ・保護者の方とお話する機会が増え、子どものための支援を共有できることは大切だと考えています。今後も連携しながら支援をすすめていきたいと思っております。 ・特定の教科において困り感があるなど情報があった場合には状況把握のための教科を希望させていただくことができます。ただし、学校のご都合が難しい場合には希望した教科でなくても差し支えありませんので、ご無理のない範囲でご対応いただければ幸いです。 ・報告書につきましては原則として先に保護者の方にご確認いただくこととしておりますので、訪問先施設の方へ先にお見せすることは難しい状況です。ただし、訪問時に先生方とお話する中で、記載予定の内容についてお伝えすることは可能かと存じます。 						